

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

お客さまに完全な業務を提供し、社業発展を通じて市民生活向上に貢献、人間尊重の経営に徹する。

売上高
5,500百万円

営業利益
920百万円

EBITDA
1,400百万円

ROE
5.5%

② 中長期の経営戦略

1. 営業力・営業基盤強化

外部情報ネットワーク活用、人材育成、物流管理システム開発、3PLノウハウ改善を通じた営業力強化。

3. ガバナンス強化

強固な財務基盤維持、資本政策、コンプライアンス体制の強化を推進。

2. 事業基盤拡大・強化

埼玉県所沢市の新規倉庫、千葉県八街市の新規文書保管センター稼働。不動産事業の新規資産取得。

4. 株主還元施策

期末配当金を1株24円に増額。配当性向目標30%を掲げ、還元強化を実施。

③ 対処すべき課題

① 経営環境への対応

- ・物価上昇による個人消費への影響への対応が必要。
- ・人手不足とコスト上昇に対応した事業効率化。
- ・物流業界での競争激化に対する差別化戦略。

② 資本収益性の向上

- ・現状のPBR、ROEをさらに向上させる必要がある。
- ・資本コストを上回る資本収益性の実現に向けた取組。

③ 事業基盤の最適化

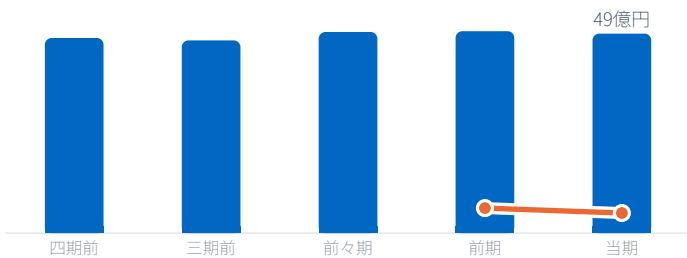
- ・各営業所の稼働率を高水準で維持・向上。
- ・営業所修繕による収益力安定化。
- ・金利上昇リスク抑制のための借入金利固定化。

面接で使えるポイント

- ・3PLノウハウを活かした『物流コンシェルジュ』役割で、単なる保管から課題解決型ソリューション提案へシフト。
- ・埼玉県所沢市、千葉県八街市の新規施設稼働で保管能力増強し、2026年11月期売上5,500百万円達成へ。
- ・人手不足・物価高騰という業界課題に対し、人材育成、物流管理システム開発で営業基盤強化に取り組む。

証券コード 9313

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
49億円営業利益率
10.1%財務健康度
44点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 45.0（当サイト算出の参考指標）

平均年収
676万円

倉庫・運輸関連業内 11位/31社

平均年齢
46.5歳

倉庫・運輸関連業内 5位/31社

平均勤続
19.5年

倉庫・運輸関連業内 4位/31社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

